

INFORMATION

VIVA ÉCOLE DE SIMON

～エコール・ド・シモン同窓生による人形および作品展～
旧エコール・ド・シモンの同窓生 66 名による人形および作品展。
有志による自主企画です。

会期 5月15日(土)～23日(日)
正午～19:00(最終日 正午～18:00)

会場 六本木ストライプスペース (1階と地下の2フロア)
東京都港区六本木5-10-33 TEL:03-3405-8108
連絡先 斉藤修 email ten92metal@gmail.com

クラフトアート創作人形展

大阪会場
3月3日(水)～3月8日(月)
阪急うめだ本店9階アートステージ
YouTube チャンネル「クラフトアート人形 craft art DOLL」でマツチングコンクールの出品者や審査の動画が配信されています。
主催 クラフトアート人形コンクール実行委員会
京都市中京区天神山町280 石勘ビル4階
株式会社マリアパブリケーションズ内
TEL 075-600-2164

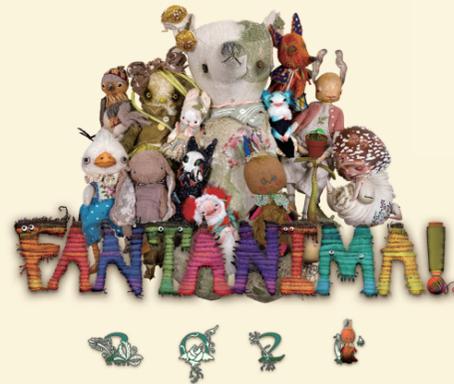
風らい坊展「ガイアの子守唄」

2月27日(土)～3月7日(日)
11:00～18:00 予約優先入場
◎ワークショップ「幸せを呼ぶダラナホースのブローチ」参加費1000円
会場 ノンクプラッツ
東京都東村山市久米川町3-27-57
TEL 042-395-7547
チーム・コヤアラ創作人形展で四谷シモン賞、羽関チエコ賞などを受賞した羊毛フェルト人形の風らい坊さんの初個展です。



FANTANIMA!2021 東京展

4月28日(水)～5月4日(火)
9:00～21:00(最終日は16:00迄)
丸善丸の内本店ギャラリー
東京都千代田区丸の内1-6-4丸の内オアゾ4F
海外約80名、国内約40名による動物・いきものの造形作品を楽しむ展示会。今年のテーマは'mebuki'
5月以降、大阪の珈琲舎/書肆アラビクと乙女屋に巡回予定
カタログ制作クラウドファンディングは3月にスタート予定
最新情報はブログをご覧ください。http://fantanima.blogspot.com/



ドールワールドフェスティバル

6月19日(土)
13:00～17:00
都立産業貿易センター浜松町館4階
東京都港区海岸1-7-1
あらゆるジャンルの人形&ぬいぐるみの展示・販売
コヤアラクラブ会員の方も多数参加されています。
先行入場は11:30から(有料)、一般は13:00から整理券入場
詳細はウェブサイト
http://dwf.d.doou.jp/dw_index.html
主催 ドールワールドNAW実行委員会
問い合わせ TEL 090-4541-5634 (小川)

DM 同封希望の方へ(次の発行日から3ヵ月の間に展覧会を予定されている方)
事務局に枚数と×切をお問い合わせのうえ、発行日の10日前までにお送り下さい。発行後に請求書をお送りします。
同封料金 コヤアラ・クラブ会員 2000円 一般(非会員) 3000円

個人情報について

お預かりしている個人情報はチーム・コヤアラの事務局業務を担当する羽関オフィスが厳重に管理いたします。名簿は「KOYAALA通信」発送に使用させていただく他、チーム・コヤアラの趣旨に沿って有意義と判断した情報を伝達する以外には一切使用しません。チーム・コヤアラ以外の第三者が閲覧・使用することはありません。

チーム・コヤアラ事務局
189-0003 東京都東村山市久米川町3-27-57 羽関オフィス内
TEL 042-395-7547(担当 はぜき)
URL http://koyaala.jp Email team_koyaala@yahoo.co.jp
KOYAALA通信 編集責任者 羽関チエコ
© KOYAALA TSUSHIN 2020, printed in Japan 本地記載の記事・画像の無断使用・転載を禁じます。

コヤアラ・クラブ入会条件
入会金なし 年会費2000円(更新時に2年分一括払いの方は3900円になります。)
年4回、チーム・コヤアラのニュースレター「KOYAALA通信」が届きます。
KOYAALA通信発行時期 3月1日、6月1日、9月1日、12月1日

お申込方法
ゆうちょ銀行の振替口座に年会費2000円をご送金ください。
口座名 チーム・コヤアラ
ゆうちょ銀行から 00140-7-358370
他銀行から 〇一九店(ゼロイチキウ店)0358370
※電信送金の方は「〒番号・住所・お名前(本名)・電話番号」もあわせてお知らせ下さい。
・ご入金を確認ができた後、チーム・コヤアラ事務局から最新号と受領証を兼ねた会員証をお送りいたします。次号の発行が直近の場合は、翌号からお送りいたします。
・更新時には、有効期限となる号に更新のお知らせと振替伝票を同封してお知らせいたします。

KOYAALA通信は、チーム・コヤアラがコヤアラ・クラブ会員に発行するニュース・レターです。発行日3月1日、6月1日、9月1日、12月1日

コロナが変えたイベントのかたち

2020年のイベントは開催時期によって、開催の判断や特別な対応を迫られ、大きく影響を受けました。翻弄される裏方の状況は外からは見えないものです。各主催者に様子をうかがいました。

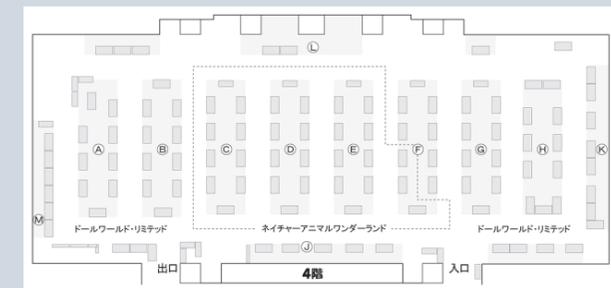
取材・文 羽関チエコ



出品者に配布されたフェイスシールドをつける作家のミヤタケイコさん

case1 ドールワールドNAW実行委員会

6月の「ドールワールドフェスティバル」は中止、冬の「ドールワールドリミテッド」「ネイチャーアニマルワンダーランド」は11月29日に規模を縮小して開催した実行委員長の小川仁志さんに取材しました。



テーブル間に距離をとったレイアウト。通常よりもテーブル数が少ない。



都立産業貿易センター浜松町館

— 2020年の夏は、春の第一波の非常事態宣言が明けてはいましたが、「開催」から「中止」への判断への経緯はどんな感じだったのでしょうか。開催するとしたらどういう体制を準備されていたのでしょうか。

緊急事態宣言が4月7日に7都府県に発令された時点でほぼ中止の方向で考えていました。当時、東京の1日の感染者数は100～200人でしたが、すでに参加者の3分の1がキャンセルを表明していました。最終的な判断をするにあたり、「創作人形コンクール」を同時開催で企画してくださったチーム・コヤアラ様と、同日にイベントの開催を約束していた日本ドールハウス協会様、双方に相談し、4月13日に中止を発表しました。

その後、実は9月に延期する案は考えていました。台東館(会場)に空きがあり、変更申請をすれば予納金はそのままスライドで対応できるという話でした。9月に開催し、冬を中止にするか迷いましたが、5月に台東館の収容人数が平常時600人と発表があり、政府の「イベント収容率50%まで」を適用すると300人という厳しい数字から、台東館での開催自体が難しくなりました。

— 2020年の冬は開催されました。今度は開催を決定した経緯を「これで開催できる!」と決断できたのは、浜松町館の収容人数が880人と発表されたからです。実は2020年

9月にリニューアルオープンしたばかりの浜松町館は収容人数が発表されていませんでした。

都立産業貿易センター 台東館 1495㎡
収容人数 600人(50%制限下300人)
都立産業貿易センター 浜松町館 1530㎡
収容人数 - 未発表 - ※予測 613人(50%制限下306人)
※浜松町館は台東館の約1.023倍の広さ 600人×1.023=613人
(シュミレーション) 出展者100テーブル×2名=200人
その場合 来場者100人まで。そうすると出展者の方が来場者より多くなり、イベントにならない。
(他の会場と比較) TRC東京流通センター Dホール 1398㎡
収容人数1300人(50%制限下650人)

収容人数が都立と民間企業でこれほど差があることに驚きました。そこで産業貿易センターに対して浜松町館の収容人数は台東館より大幅に増やした数字で発表してほしいと嘆願したのですが、そこは都営の施設「浜松町館」の収容人数は現在算出中だが、台東館とさほど変わらない数字になる、要望は伝える」との回答でした。消防庁にも問い合わせてみましたが満足のいく回答は得られませんでした。会場のパンフレットを眺めながら望み薄いなど考えていたその時、ある文字に目が留まりました。『浜松町館 第3会議室 257㎡ 収容人数150名程度』同じ建物の会議室を基に1人当たりの面積を計算すれば…

257 m² ÷ 150 人 = 1.71 m² これを浜松町館の展示室にあてはめると… 1530 m² ÷ 1.71 m² = 894 人。すぐに浜松町館に計算方法を伝え「900 人程度が妥当ではないか」と提案しました。その後、浜松町館が公式に発表した展示室の収容人数は 880 人でした。（この計算方法が採用されたかは定かではありません。）880 人であれば 50% 制限下で 440 人、出展者とスタッフを 190 人とすれば 250 人の来場者を迎えられる、と開催に踏み切りました。

— 直前に感染の状況が悪くなりましたね。キャンセル対応は？

1 ヶ月で感染者数が 2 倍に増え、ついに 500 人を超えた時は中止も考えました。しかし世間では G o T o キャンペーンの最中でしたので、正直どうしてよいか分かりませんでした。その様な状況下で参加者がキャンセルを考へるのは当然だと思い全額返金で対応しました。それでも参加者は 100 名以上残ってくれましたので、気持ちに伝えたいと更なる対策に取り組みました。入口での手指消毒に加え「抗ウイルスおしぼり」を無料配布したイベントはこだけだと思ひます。

— 2020 年の「中止」「開催」の経験を通して、大変だったと思ひます。

具体的にどういふことが大変だったか教えていただけますか？

収支が赤字にならない様にすることが難しいです。ソーシャルディスタンスをとるとブースの数が限られますので。経費もコロナ対策等で増加します。前回の利益はほぼゼロでしたが助成金を活用して凌いでいます。また、コロナ禍で大変なのは感染防止対策に多くの人手が必要なことです。冬は人材派遣会社に 12 名のスタッフをお願いしました。作業毎にそれぞれのマニュアルを用意することは大変な作業でした。

— 2021 年の夏に対して、どのような心構え、準備をされているでしょうか？

冬の感染防止対策は良かったと思っています。夏も状況に応じて同様に対策します。また、開催 1 ヶ月前からイベント当日までに感染者数が 2 倍になる可能性があることも学びました。状況を注視し、延期も視野に入れながら無理なく安全に開催できればと考えています。

— この間の経験に関して、思ふことなど

先が見えないコロナ禍でモチベーションを維持するのは大変ですが、いつでも「自分のできる事をできる範囲でする」というのが今思っていることです。

case2 クラフトアート創作人形マッチングコンクール

東京と関西で人形ビジネスパートナーのマッチングを目的とするクラフトアート人形展、2021 年の東京展は非常事態宣言が延長されたばかりの 2 月 7 日に初日を迎えました。展示や審査を思い切ってリモートに切り替えた主催者の高野明子さんにお話を伺いました。

リモートへの舵切り

このコンクールは審査員と作家に直接話すことを勧めてきました。でも会場が広くても 30 人くらいの作家や審査員が一度に集まるのは許されないだろうと。また外出を控える方もいるので、むしろリモートにして人払いし、全員しゃべれる、少なくともコメントが聞ける状況を作るのが公平で良いのではないかと。感染リスク対策よりはそちらに舵を切ろうと思ひました。

配信プログラム

プログラムとしては、招待作家さんに会場内の人形を紹介してもらうという配信と、見ているのは作る人が多いので作家の話を配信しました。あとは「オンラインナビ」という名前のお客さんと一対一での Zoom 接客です。これは昨年やってみて、遠方のお客様とお話がまとまったことがあります。これを今回も行いました。

Zoom の練習

事前に参加者にアンケートをとったところ、ほとんどの

人は直接話したい、でもリモートは苦手ということでした。私自身 Zoom をやってみて、参加する分にはそんなに難しくないと思ひ、全員を平日の朝と昼と夜と休日の四回に分けて Zoom の練習をしました。そこでミュートの仕方や手のあげ方など基本的なことをお伝えしたんです。そうしたらなんとかなりそうだと思ひました。むしろ、審査員さんの方がお忙しいから練習どころではなく、Zoom ができるか聞いてもお返事がなかったり。最悪、ご来場頂こうと考えていました。

振り返ってみて

やらなければ何もわからないかないから、とにかくやってみて良かったと思ひます。コロナが終わってからもこういうことはやってもいいと思ひました。



高野明子さん 東京交通会館にて

REPORT

新しいエコール・ド・シモンを訪ねて

開校以来 44 年の時を経て、四谷シモン氏が主宰するエコール・ド・シモンは 2020 年 4 月に閉校しました。これを受け、教室でシモン氏とともに指導にあっていた小沢茂・高塚宏の両氏は 10 月 1 日に新たなエコール・ド・シモンを開校しました。前エコール・ド・シモンから徒歩圏にある教室ではシモン氏が生徒とともに制作をした机や椅子がそのまま使われ、白を基調にしたお洒落な室内は、エコール・ド・シモンのセンスが引き継がれているのを感じます。

以前の教室と変わって、教材を使うコースがなくなりました。生徒はゼロからオリジナル製図で制作をする技術を教わります。球体関節でも固定ポーズでも、生徒のレベルや作りたい人形に沿って指導が受けられます。もちろん四谷シモン氏が用いた伝統的な桐粉や胡粉の技法も継承。エコール・ド・シモンからの生徒を中心に、新規入校の方含め今は 40 人ほどが在籍しています。新入生は常時募集中。関心のある方はお気軽にお問い合わせになってみてください。（取材 羽関チエコ）



講師
小沢茂（右）
エコールドシモンに開校当時生徒として入校。その後、アシスタントになる。
得意分野：細部にこだわった造形
高塚宏（左）
縫物を得意とすることからエコール・ド・シモンのアシスタントになる。
得意分野：人形の衣装、着物、小さい人形



上：前教室から使用していたテーブルと椅子
左：シモン氏からも素敵と言われた入口の扉
右：高塚氏のちび助。ブルーミックスから型取りして制作。

エコール・ド・シモン
〒151-0001 東京都渋谷区神宮前 2-18-20 鹿鳴館ハイツ 201
TEL 03-6271-5995 URL <http://simondoll.com/>

四谷シモン氏に一問一答

感染予防のため外出を控えられている四谷シモンさんに電話取材をさせていただきました。写真は 2019 年エコール・ド・シモン展で撮影



— 長年続けられてきたエコール・ド・シモンへの思いを

44 年間、エコール・ド・シモンに通ってくれた生徒の皆さんに感謝の思いでいっぱいです。本当にありがとうございます。

— 今は人形づくりはされていますか？

今は人形は作っていません。

— シモンさんにとって、「大切な人形」とはどのような人形でしょうか。

人形は、他愛なくかわいいことということが、一番だいじなこと。かわいらしいということが、人形の本質です。そう思ひます。

— 興味深く思ふことなど。

平田郷陽の人形でアメリカの方がもっているおかつぱの人形（答礼人形）。ああいう人形が興味深いし、好きです。

— 人形づくりをしている人たちに、お伝えしたいこと。

人形は表現ですから、まず技術が必要です。丁寧に、細やかに、優しい気持ちで作るのが一番だいじです。今つくっている人形を愛してあげれば、人形は出来上がってくることで、それに伝えてくれます。人形は紙に絵具をつければ出来上がるようなものではありません。とにかく時間がかかります。それは仕方ないこととして、耐え忍んで作っていただきたい。

— そのほか

早く、コロナが収まりますように。皆様もくれぐれも注意をして、油断をしないようお願いしたいです。

シモンさんはかつては SNS で情報を発信されていましたが、今はインターネットから離れていらっしゃいます。コヤラ通信を通してお送りする人形の情報は見て下さっています。